



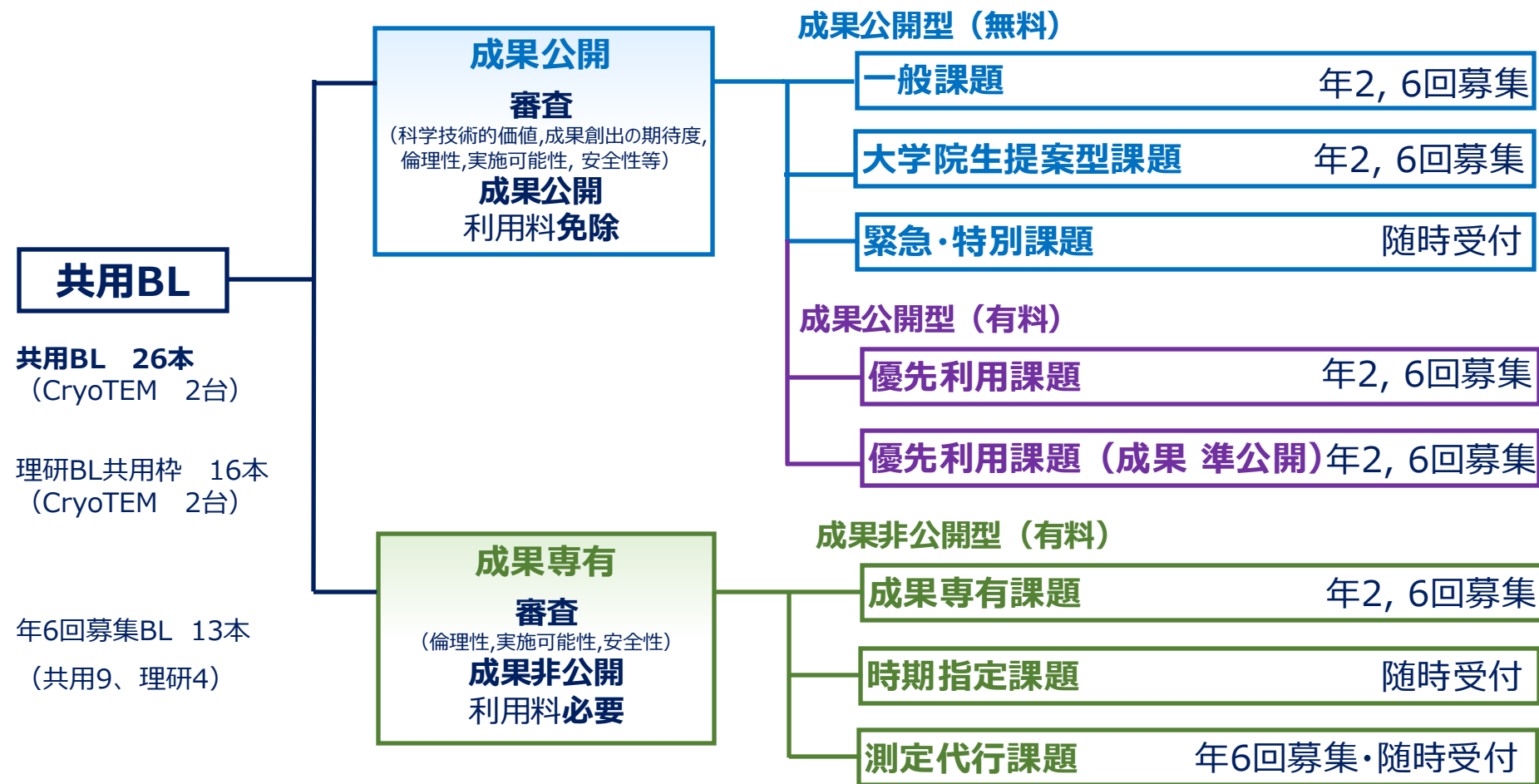
特定放射光施設シンポジウム2025資料

SPring-8/SACLA/NanoTerasu 利用制度について

2025年9月4日

(公財) 高輝度光科学研究センター
利用推進部 久保田 康成

1. SPring-8 の利用制度
2. SACLA の利用制度
3. NanoTerasu の利用制度



- ・ 大学院生提案型課題については「長期型」、成果公開優先利用課題については「1年課題」の設定あり 年1回募集
- ・ 利用実験において実験ハッチにて使用する消耗品の実費（定額分（12,400円/8時間）と従量分）負担が必要
- ・ 成果専有の通常利用におけるビーム使用料：480,000円/シフト（8時間）
- ・ 成果公開優先利用の優先利用料：144,000円/シフト（8時間）
- ・ 成果公開優先利用 + 成果準公開利用：288,000円/シフト（8時間）

概要

放射光科学を支え、更に発展させる人材の育成に資することを目的とする。

学生が主体的に立案、提案、遂行し、優れた成果（博士学位論文）の創出を目指し、長期課題（1年～3年）という特性をいかした独創的、挑戦的、意欲的な課題を求める。

募集は年に1度（B期募集*）。書面審査および面接審査を行う。

*2026年度はSPring-8-Ⅱに向けたシャットダウンへの対応としてA期募集

特色

- ・ JASRIスタッフが共同実験者として支援（申請時に調整）
- ・ 特定放射光施設シンポジウムでのポスター発表の機会を提供（旅費/滞在費を支援）
- ・ SPing-8大学院生課題優秀研究賞の授与

事後評価において、優れた成果/取り組みと評価された実験責任者に対して、「SPing-8大学院生課題優秀研究賞」を授与。

実施状況

2022A期より募集を開始し9名が採択されている。

うち、4名が当該課題を終了し、SPing-8大学院生課題優秀研究賞を受賞。

概 要

企業ユーザーに対して多様な成果公開の手段を提供することによる企業利用の促進、SPring-8の有用性を企業から発信していただくことによる一般社会への広報の促進を目的として、2025A期より導入。

【対 象】「民間企業」もしくは「産業界に準ずる機関」*に所属する方が
実験責任者の利用課題

*公設試験場、および民間企業からの委託試験・研究を主な事業とする財団/社団法人

【利用料金】28.8万円/シフト（1シフト＝8時間）成果公開優先利用課題との併用のみ

【実施方法】

申請時：「成果準公開利用」を選択

利用後：いずれかの成果物**を実施利用期終了後3年以内に公開

公開後：成果公開後に「SPring-8成果データベース」にタイトルや成果のポイント
を記載した「表紙」を登録

◎利用実験終了後60日以内（年度内）は、「成果専有課題」への課題種変更が可能

成果物について

下表の成果物を3年以内の成果公開義務における「成果公開」として扱う。

分類	成果物	JASRIにおける公開方法
プレスリリース等	プレスリリース記事等	JASRI公式HPに「表紙」（様式35）内容を掲載 【表紙の内容項目】 実験責任者名、所属機関、タイトル、発表媒体、発表日、成果のポイント、アウトカム・社会への波及効果、公開用の図またはスライド（アピーリングなものを1～2個） ・プレスリリース等については、JASRI公式HPからプレスリリース等が掲載された各社の公式HPにおける該当ページへのリンク（URLの掲載）をお願いします。 ・プレスリリースの場合は、SPring-8公式HPの「プレスリリース」情報欄への掲載をお願いします。
学協会発表	各学協会における発表内容	
JASRI公式HP掲載	「SPring-8での産業利用成果」の成果の解説記事	
特許	公開特許公報	
その他（総説）	総説論文	
その他（書類）	書籍	
製品への施設ロゴ表示	製品	

詳細は運用ガイドライン：SPring-8 User Information ⇒ 「成果準公開」

■ 課題名

時期指定課題（成果専有）

■ 対象ビームライン

全共用ビームライン

■ 利用形態

応 募：[随時受付](#)

単 位：[1時間から](#)（一部のBLを除く）

審 査：実施妥当性、技術的实施可能性、実施内容の安全性

利用料：9万円/時間（成果専有利用料6万円/時間+時期指定オプション）

成 果：成果公開義務無し

■ 短時間の利用例

- ・ SPring-8における[測定の可否判断](#)、[測定条件の検討](#)等を目的とした利用
- ・ 課題実施後の[追加データの取得](#)のための利用

測定手法	ビームライン	年6回募集	随時募集	利用単位
XAFS	BL14B2	◎	◎	1時間～
粉末X線回折	BL19B2	◎	◎	1時間～
小角X線散乱	BL19B2	◎	◎	1時間～
高エネルギーCT	BL28B2	◎	◎	1時間～
硬X線光電子分光	BL46XU	◎	◎	4時間～

利用料金：

年6回募集（成果専有課題+測定代行） 90,000円/時間

随 時 募 集（成果専有課題+測定代行+時期指定） 120,000円/時間

利用申込： SPring-8 User Information ⇒ 「課題募集」 「測定代行」
SPring-8 公式 ⇒ 「産業分野のみなさまのホームページ」

XAFS測定代行課題ご相談フォーム

以下のフォームにご記入の上、送信ください。
後ほど担当者から連絡を差し上げます。

Please fill out the form below for consultations about Measurement Service for XAFS.
You should receive a response from the appropriate staff in our facility.

SPring-8 利用料金（2025A期から）

成果専有利用 ビーム等使用料

成果専有利用

48万円/shift
+ 消耗品

時期指定 成果専有利用

72万円/shift
+ 消耗品

測定代行 （随時）

96万円/shift
+ 消耗品

測定代行 （定期）

72万円/shift
+ 消耗品

測定代行
オプション
24万円/shift

測定代行
オプション
24万円/shift

時期指定
オプション
24万円/shift

時期指定
オプション
24万円/shift

成果専有利用
基本料金
48万円/shift

成果専有利用
基本料金
48万円/shift

成果専有利用
基本料金
48万円/shift

成果専有利用
基本料金
48万円/shift

成果準公開利用料
14.4万円/shift

優先利用料
14.4万円/shift

優先利用料
14.4万円/shift

成果公開優先利用 優先利用料

成果公開優先利用

14.4万円/shift
+ 消耗品

成果公開優先利用 （成果準公開利用）

28.8万円/shift
+ 消耗品

➡ 消耗品実費負担：定額分12,400円/shift+従量分

有償利用配分シフトの上限割合（2025B期）JASRI

1. 成果専有課題・成果公開優先利用課題

以下の割合を上限にチームタイムを配分する。

BL	課題種	全体	BLごと
共用BL26本	成果専有課題	10%	合計40%
共用BL26本	成果公開優先利用課題	-	

2. 時期指定課題

以下の割合を上限にチームタイムを配分する。

BL	全体	BLごと
共用BL24本 (下記BLを除く)	共用BL26本の 5%	高性能化・調整枠20%内
BL19B2		5%（測定代行課題のみ） + 高性能化・調整枠20%内
BL28B2		8%（測定代行課題のみ） + 高性能化・調査枠20%内

1. 背景

企業ユーザーからの要望（SPring-8利用推進協議会）

- ◆データから有効な情報を引き出して解釈するまでのサポートを実施してほしい
- ◆データはあるが解析する方法がわからない・データ量が多いので解析してほしい

2. 概要

- ◆JASRIの「実験計画提案力」と「オフラインで解析する技術力」を産業界に活用
- ◆ユーザーに代わって JASRIスタッフがデータ解析を行う有償サービス
- ◆当面の対象は、XAFS、SAXS の測定代行課題のデータ
- ◆事前相談の上、ニーズに応じて標準的解析、または特注解析に対応

3. 今後の進め方

- ◆テスト運用を行う（10月頃から）
- ◆ユーザーからのフィードバックをもとにサービスメニューへ組み込み

お問合せ： [SPring-8 公式](#) ⇒「産業分野のみなさまのホームページ」

◎ 粉末キャピラリ充填、XAFSペレットの自動調整装置を用いた試料調製代行

2025B期 料金表

種別	1個あたり金額（税込）
XAFS	600円
粉末（ボロシリケート）	1,000円
粉末（石英ガラス）	1,300円

* 2026A期以降に料金単価を変更する場合があります。

- ・ 有償サービス

- ・ 従量制

◎ 事前に試料を送付すれば、実験時に調製完了の形態で受取が可能

【対象ビームライン】

XAFSペレット作製 : BL01B1、BL14B2

粉末キャピラリ充填 : BL02B2、BL13XU

◎ 2025B期（試行期間）

詳細について : SPring-8 User Information ⇒ 「試料調製」 「測定代行」

台湾ビームラインBL12B2（NSRRC BM）およびBL12XU（NSRRC ID）から、ビームタイムの一部共用供出を受け、ユーザー利用に供する予定。

	測定手法	主な審査分野	募集回数
BL12XU	HERFD-XAFS	SP2（先端X線分光）	年2回
	HAXPES	SP3（光電子分光）	年6回
BL12B2	XAFS	SP1（汎用XAFS・汎用MCD）	
	回折(粉末)	DS3（X線回折（粉末））	

◎利用時期はいずれのビームラインもA期：7～8月、B期：1～2月を予定

◎現在、実施に向けて調整中



BL1 ~ 3

成果公開

審査

(科学技術的妥当性, SACLA必要性,
倫理性, 実施可能性, 安全性)

**成果公開
利用料免除**

一般課題

年2回募集

緊急課題

随時受付

成果専有

審査

(倫理性, 実施可能性, 安全性)

**成果非公開
利用料必要**

専有一般課題

年2回募集

2時間単位 (1,098千円/2時間)

時期指定課題

随時受付

2時間単位 (1,647千円/2時間)

- 利用実験において実験ハッチにて使用する消耗品の実費（定額分（18,600円/12時間）と従量分に分類）について、利用研究課題実施で利用する全ての利用者が負担。
- 成果専有利用の申請者（実験責任者）は、当面、日本国内に法人格を有する企業及び学術研究機関*の役職員に限り、成果専有利用が認められる。

*2024B期より

■ 目的

SACLA利用の普及啓発を目的として、試験的に利用体験ができる機会を提供する。

■ 対象ビームライン、配分ビームタイム

BL2、BL3、ビームタイムの5%程度を上限、1課題につき0.5（最大1）シフト

■ 募集対象

手 法：シリアルフェムト秒結晶構造解析(SFX)、ハイパワーナノ秒レーザー実験
施設側指定の装置、条件による

実施内容：試料のスクリーニング、測定条件・フィジビリティの検討

■ 申請内容

研究目的、持込み試料の情報、実験の準備状況、希望する実験条件、安全関連項目

■ 申請方法

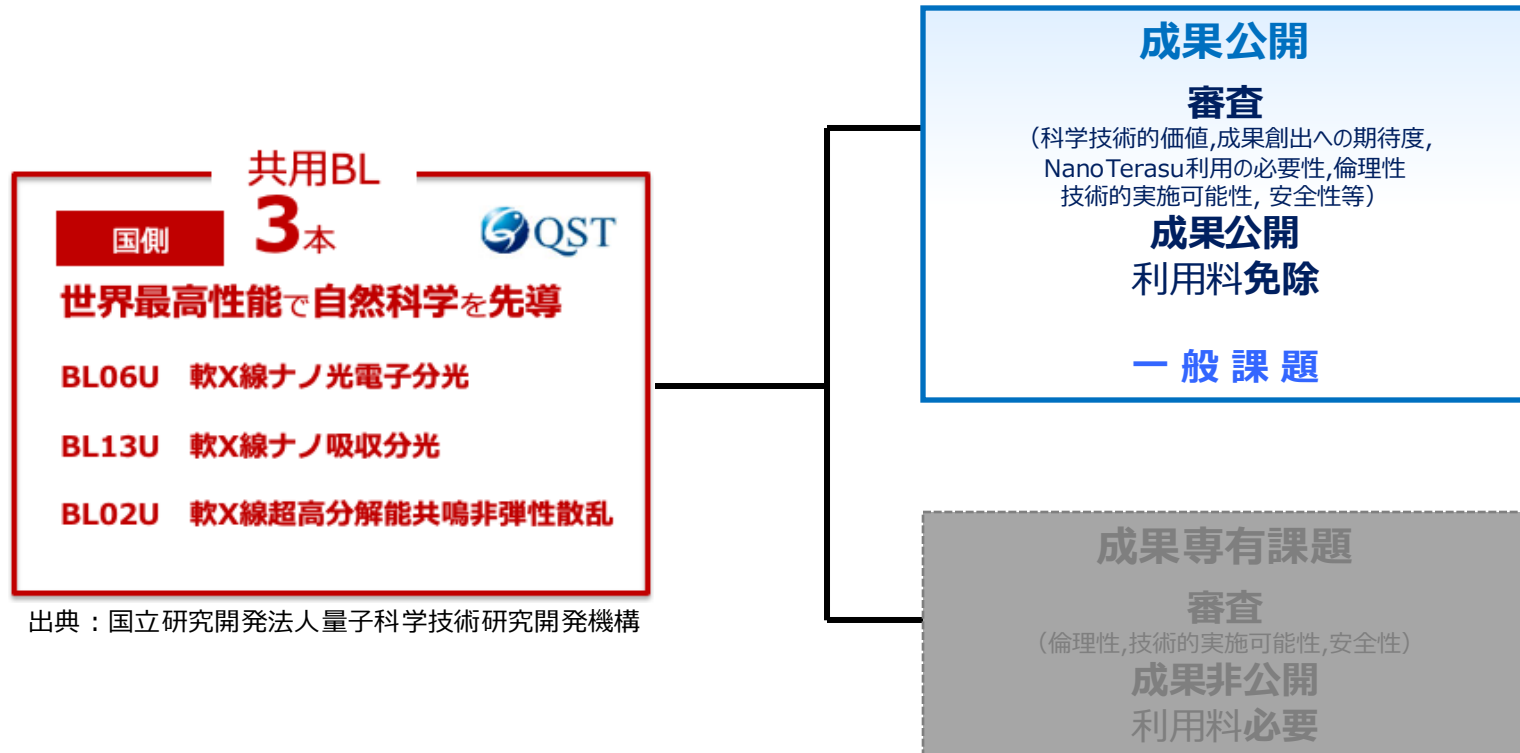
利用者支援システムから課題申請と同じ方法で申請（一般課題との併願が可能）

■ 審 査

実施妥当性の審査、技術審査、安全審査のみ

■ 成果公開

所定の様式（試験利用実験報告書）により公開

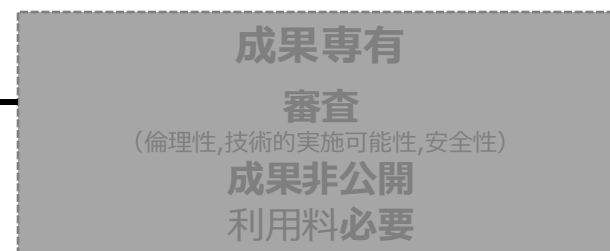
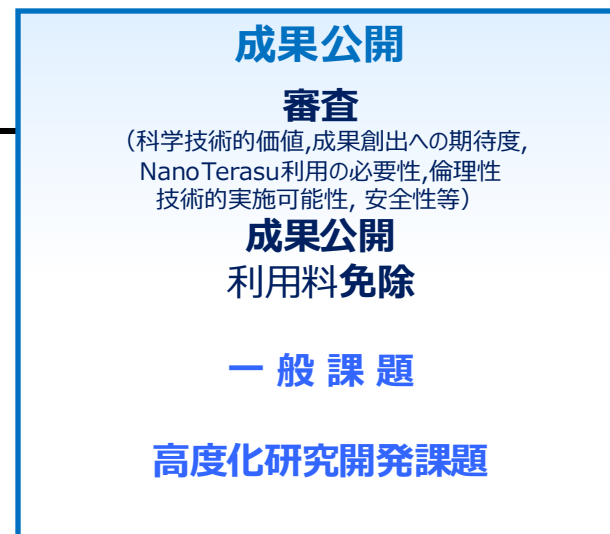


消耗品実費負担 定額分：11,520円 / 8時間 + 従量分

2026A期からビームタイムの一部を共用供出



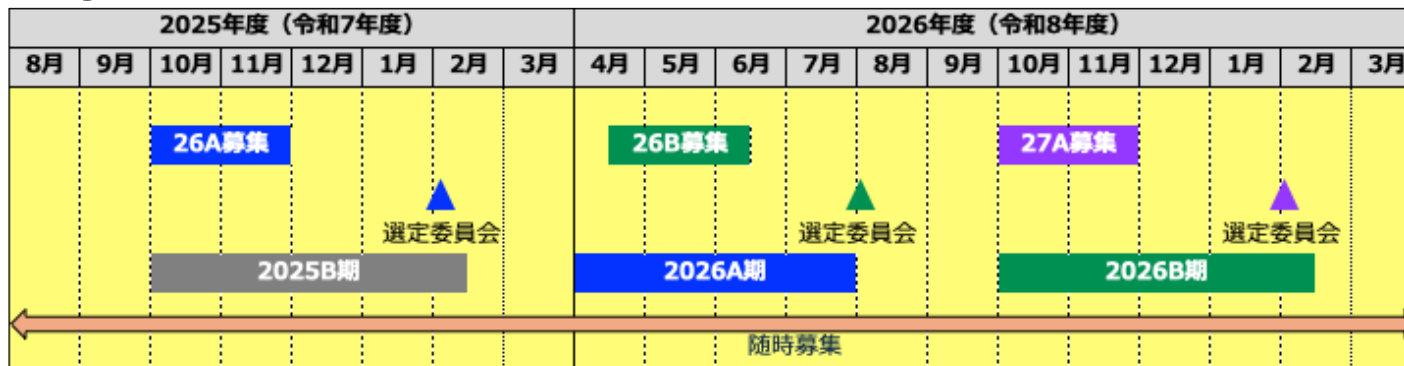
出典：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構



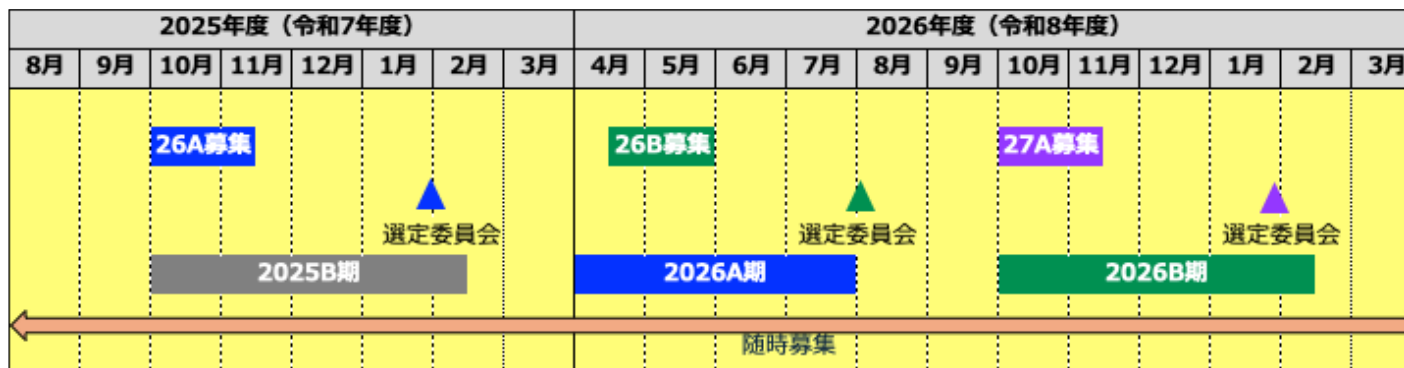
消耗品実費負担 定額分：11,520円 / 8時間 + 従量分

年間スケジュール

SPring-8



SACLA



NanoTerasu

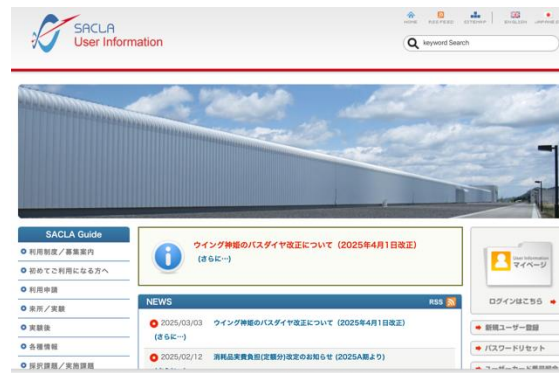


利用者支援システムポータル User Information

SPring-8

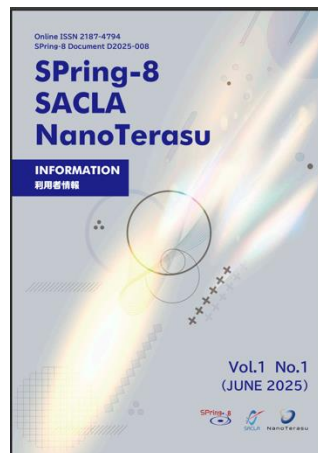
SACLA

NanoTerasu



SPring-8/SACLA/NanoTerasu 利用者情報

産業分野ポータル



SPring-8/SACLA 利用研究成果集

**SPring-8/SACLA
利用研究成果集**
Research Report
ISSN 2187-6886
DOI 10.18957/rr

Guide for Authors

- 投稿のご案内
Guide for Submission
- 投稿にあたってのご注意
Notes on Submission
- FAQ

Information

- 選定委員会からの提言
Recommendation from
SPring-8 Selection
Committee
- SPring-8/SACLA成果審査
委員会委員長より
Comments from the Chair of
SPring-8/SACLA Research
Results Review Committee
- SPring-8およびSACLAにお
ける成果公開と公開期限延期制
度について
System for Publication of
Research Results and
Deadline Extension at
SPring-8 and SACLA

TITLE

YEAR

BEAMLINE

VOLUME

TEXT BODY

INSTITUTION

SECTION

AUTHOR

PROPOSAL NO.

検索

SPring-8/SACLA
利用研究成果集

SPring-8/SACLA利用研究成果集はJ-STAGEで公開しております。
J-STAGE : [SPring-8/SACLA利用研究成果集 \(Vol.9 No.1より\)](#)

SPring-8/SACLA利用研究成果集について

本成果集は、SPring-8/SACLAで行われた利用研究課題の成果を公開するもので、JASRI (SPring-8/SACLA成果審査委員会) が査読を行ったRefereed Journalである。

SPring-8/SACLAにおいて成果非専有課題を実施した場合、その実施利用期終了後3年以内にRefereed Journalでの公表が義務づけられており、本成果集はその1つに該当するものである。

利用研究成果集は以下のセクションに分類・編集される。

- ・セクションA 学術研究成果 (Scientific Research Report)
- ・セクションB 産業利用成果 (Industrial Application Report)

JASRI

HOME

JASRIについて

組織

事業内容

研究開発

人事情報

施設情報

お問い合わせ

アクセス

暮らしのなかのSPring-8産業利用成果



イラストをクリックすることでSPring-8での産業利用成果の研究分野を見ることができます。

素材



エレクトロニクス



環境・エネルギー



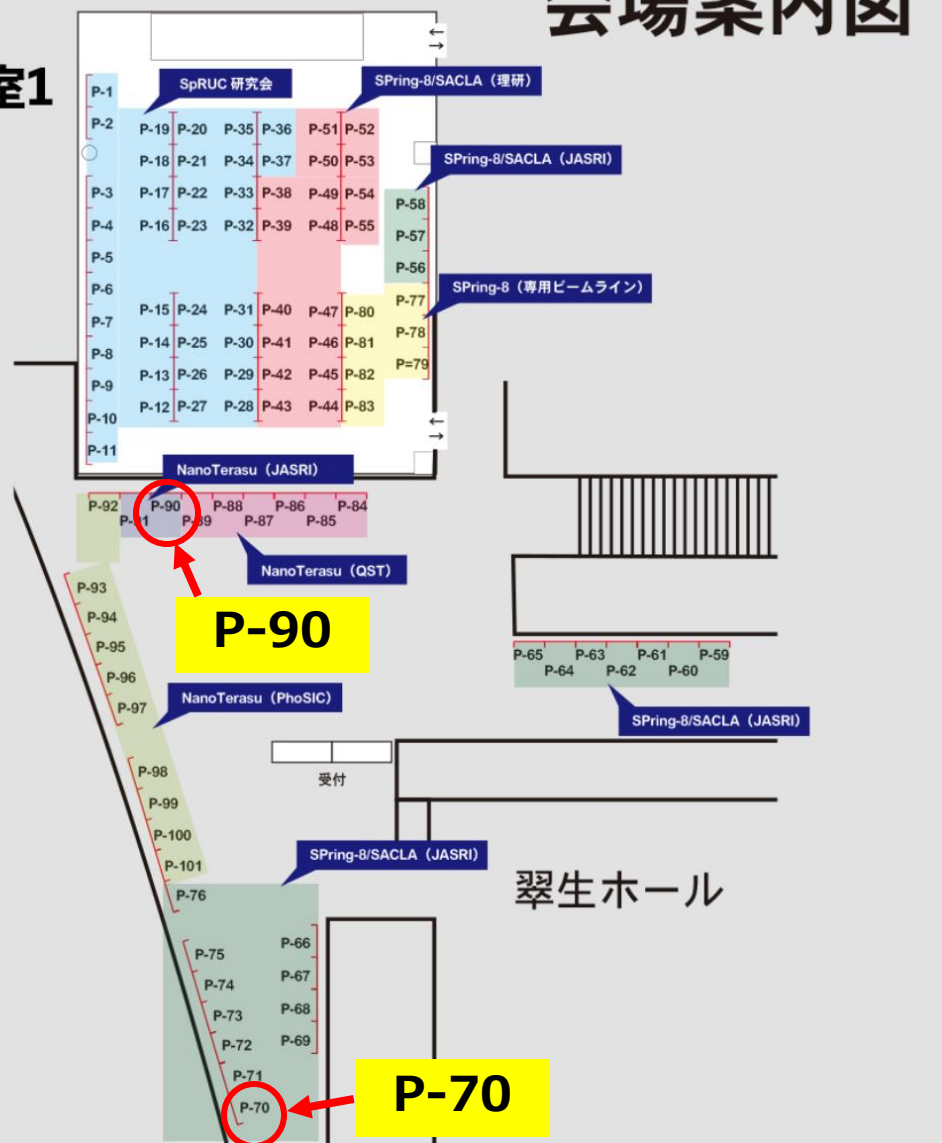
Research Frontiers



SPring-8での産業利用成果

会場案内図

講義室1



P-90
NanoTerasu の共用利用制度
について

JASRI利用推進部 共用推進課

P-70
SPring-8/SACLAの利用制度
について

JASRI利用推進部 共用推進課

以下、参考資料

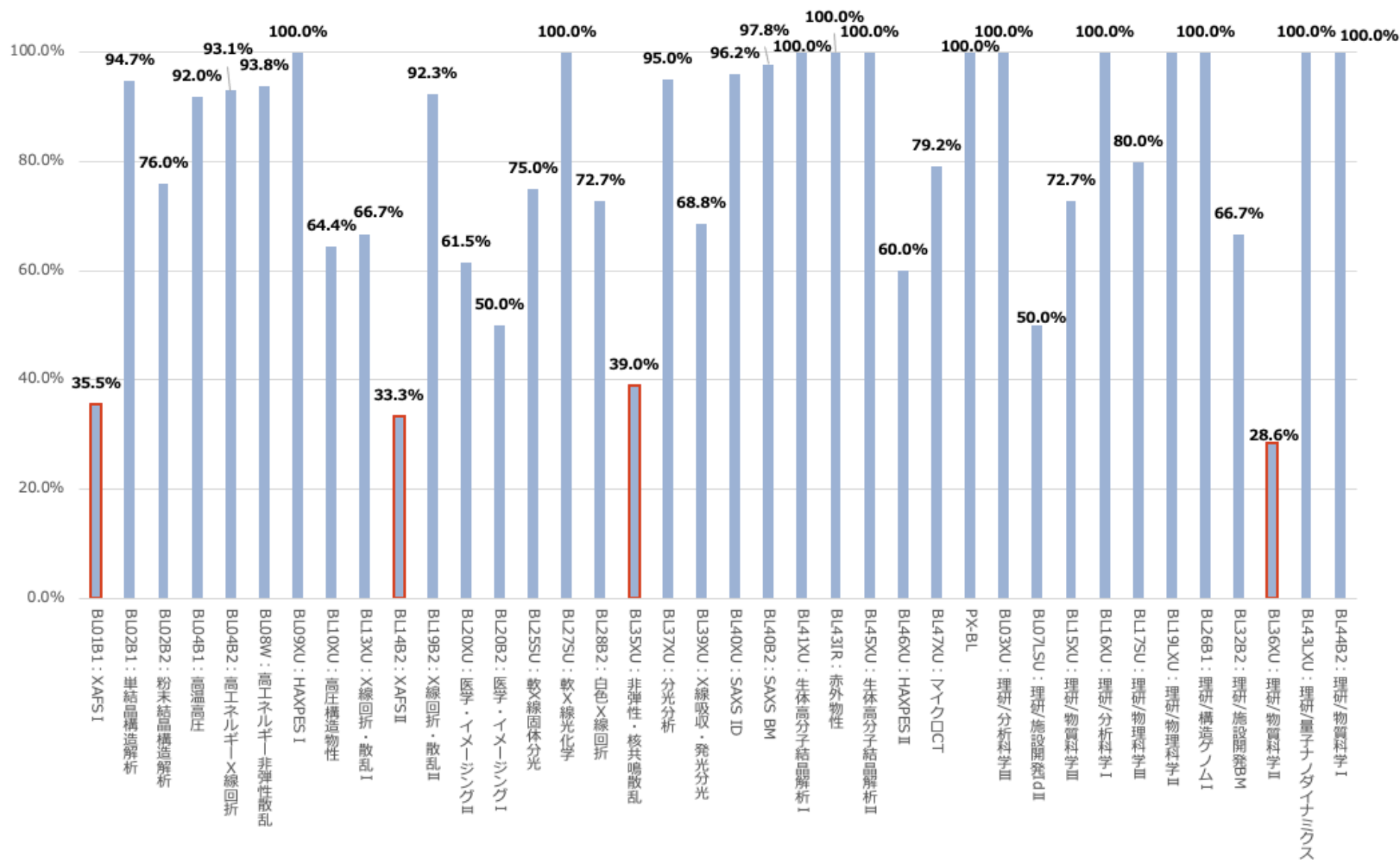
Ⅲ SPring-8の利用制度

大学院生提案型課題（日本国内の大学に所属する方に限る）を除く全ての課題において、利用実験に係る消耗品費（定額分と使用に応じた従量分）を利用者にご負担いただきます。定額分は1シフト8時間あたり税込12,400円（1時間あたり1,550円）です。

カテゴリー	課題の種類	概要	募集	利用料金 消耗品費除く
成果公開型 (無料)	一般課題	ユーザーの大半に利用されている放射光を利用した一般的な研究全般対象の課題。	年2回/年6回 公募	無料
	大学院生提案型課題	大学院生が主体的に立案、提案、遂行することを奨励する利用課題。	年2回/年6回 公募 年1回公募※1	無料
	緊急・特別課題	公的緊急性・国民の関心が高く科学技術や社会・経済への寄与が極めて高い即時利用の必要性を有する研究が対象の課題。	随時	無料
成果公開型 (有料)	成果公開優先利用課題	審査が簡略化され、優先的にピームタイムが配分される利用課題。	年2回/年6回 公募	14万4千円/ 8時間
	成果公開優先利用課題 (成果準公開利用)	民間企業もしくは産業界に準ずる機関の方を対象に、特許やプレスリリース等、成果物の対象を拡張した制度。	年1回公募※2	28万8千円/ 8時間
成果非公開型 (有料)	成果専有課題	成果公開の義務が課されない利用制度。優先的にピームタイムが配分される。	年2回/年6回 公募	48万円/ 8時間
	成果専有 時期指定課題	随時申請が可能であり、申請後速やかに手続きが行われる利用課題。	随時	72万円/ 8時間※3
	測定代行課題	施設側スタッフがユーザーに代わって測定を代行する利用課題。試料をSPring-8に送付することで実施可能。1時間単位で利用可能。	年6回公募 随時	9万円/時間 12万円/時間

- ※1 博士後期課程の期間と連動する1～3年間利用できる「大学院生提案型課題（長期型）」は年1回公募となります。
- ※2 成果公開優先利用課題の1年課題は年1回公募となります。
- ※3 成果専有時期指定課題には、1時間単位で利用が可能なピームラインもあります。

2025B期採択時科学審査対象課題採択率（ビームライン別） JASRI

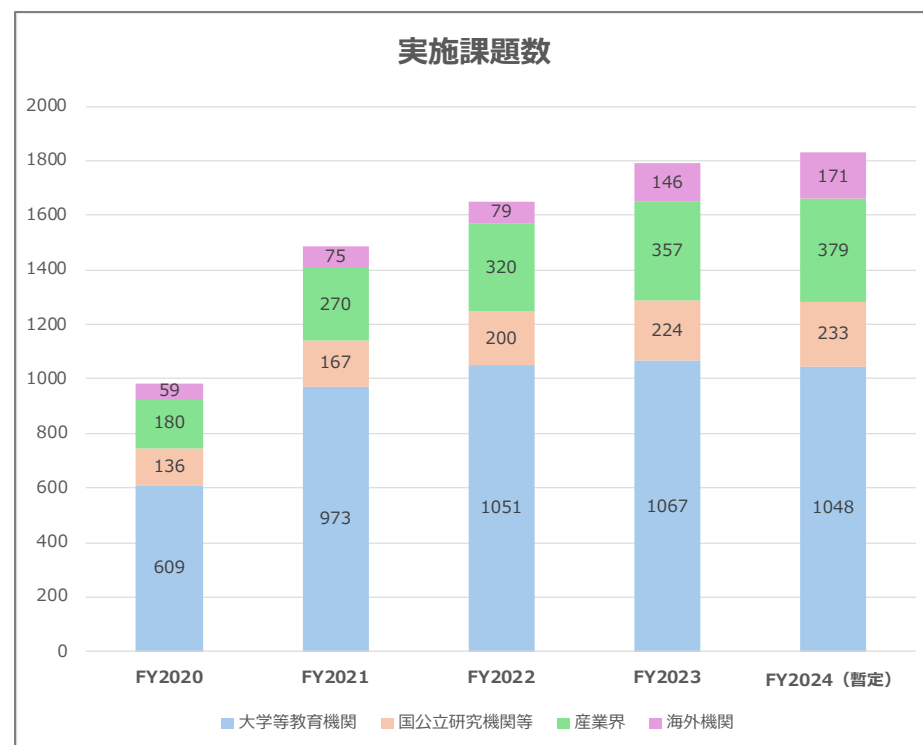
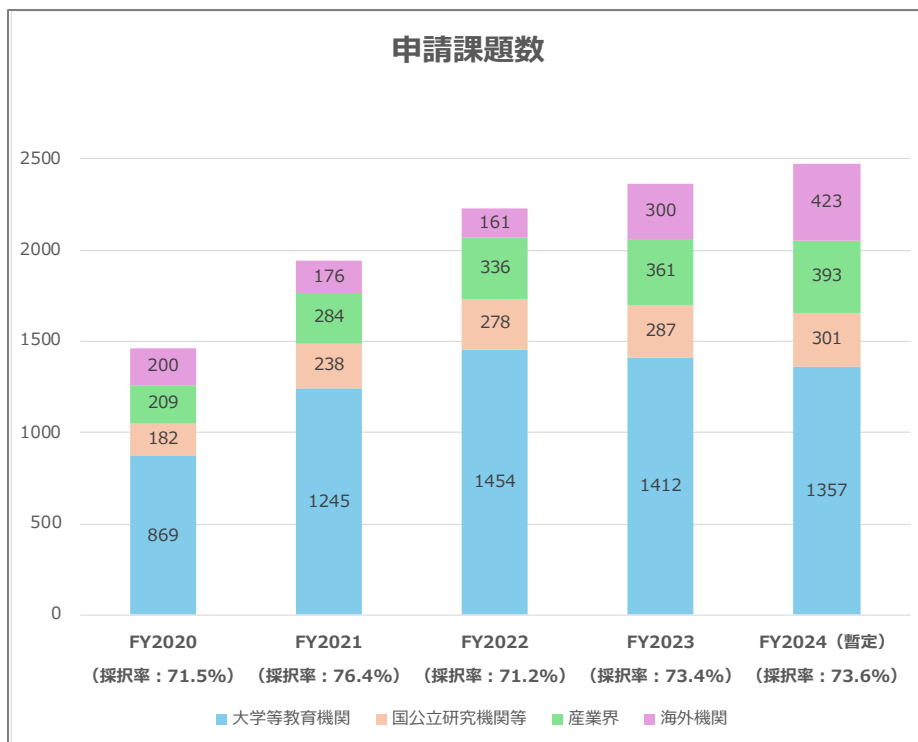


全ての課題において、利用実験に係る消耗品費（定額分と使用に応じた従量分）を利用者にご負担いただきます。

定額分は1シフト12時間あたり税込18,600円（1時間あたり1,550円）です。

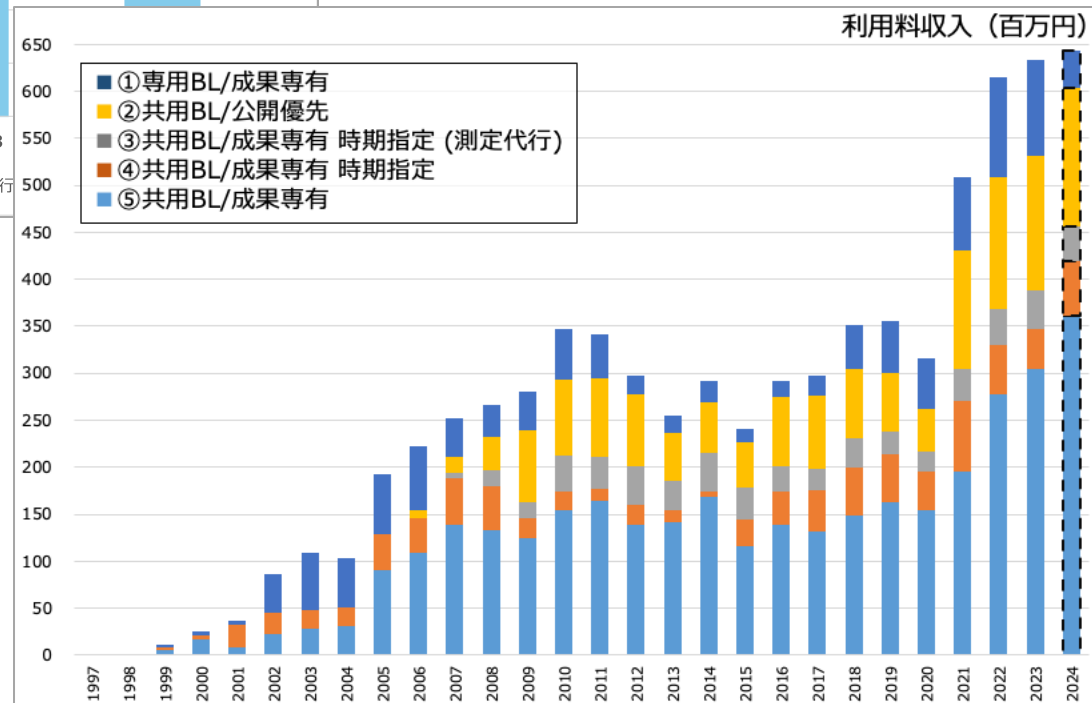
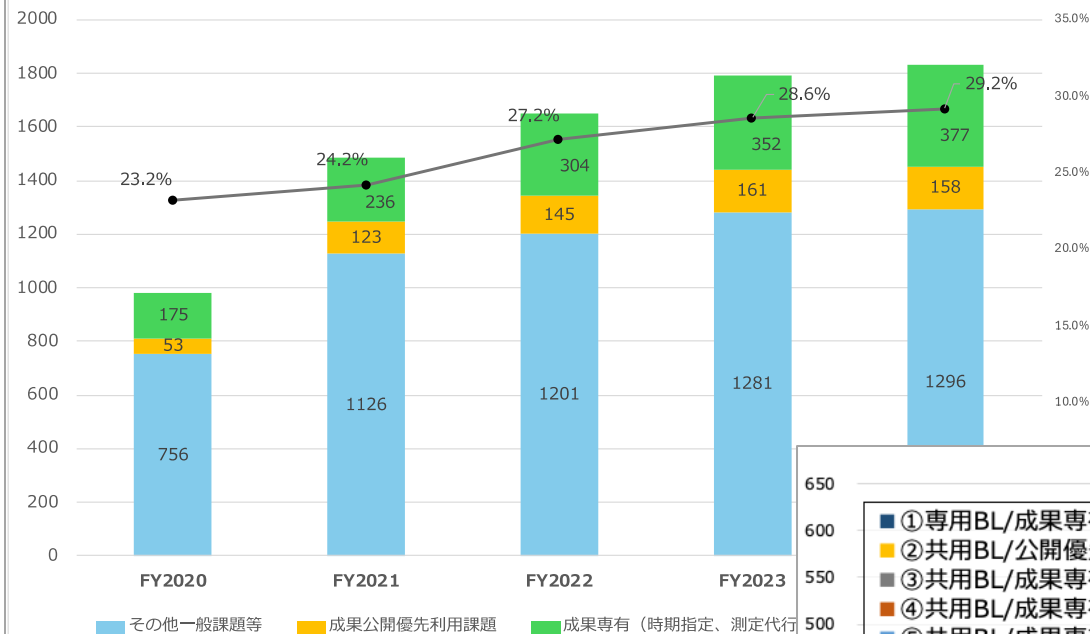
カテゴリー	課題の種類	概要	募集	利用料金 消耗品費除く
成果公開型 （無料）	SACLA一般課題 （成果非専有利用）	ユーザーの大半に利用されている、X線自由電子レーザーを利用した一般的な研究全般対象の課題。試験利用（下記）との併願も可能。	年2回公募	無料
	SACLA緊急課題	公共的かつ緊急性を有する極めて重要な研究が対象の課題。	随時	無料
成果非公開型 （有料）	SACLA一般課題 （成果専有利用）	成果公開の義務が課されない利用課題。優先的にピームタイムが配分される。2時間単位で利用可能。	年2回公募	109万8千円 /2時間
	成果専有時期指定課題	随時申請が可能であり、申請後速やかに手続きが行われる利用課題。2時間単位で利用可能。	随時	164万7千円 /2時間

SPring-8の利用状況（申請課題数/実施課題数）



SPring-8の利用状況（有償利用/利用料収入）

有償利用（成果専有、成果公開優先利用）が実施課題に占める割合（課題数）

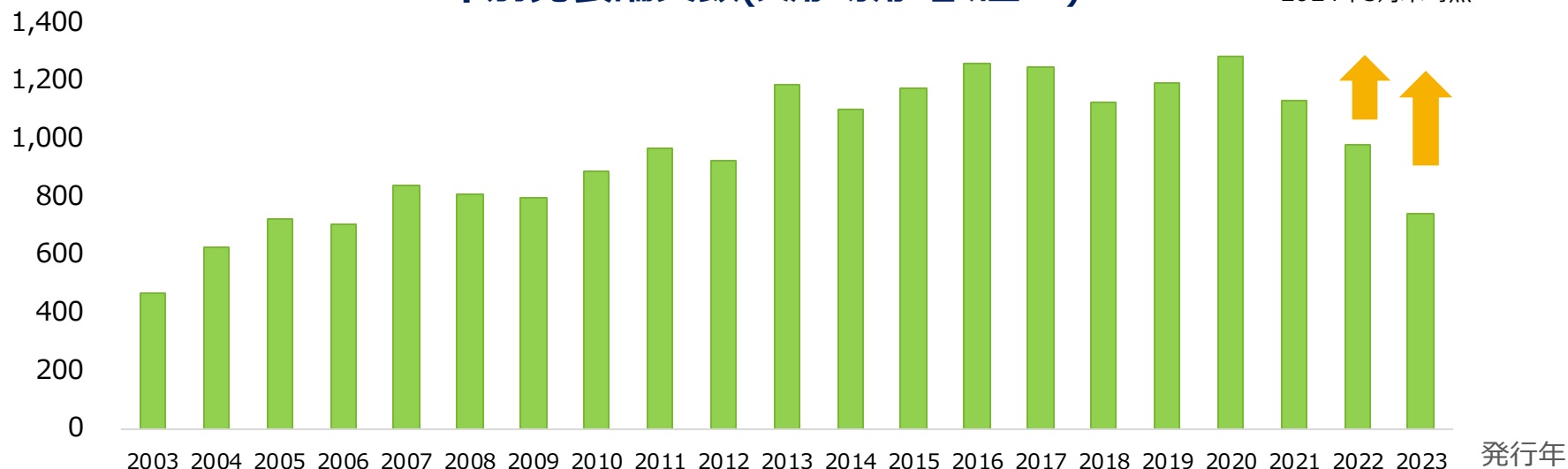


SPring-8の利用状況（成果創出）

JASRI

年別発表論文数(共用・専用・理研全BL)

2024年3月末時点



トップ10%、トップ1%論文割合

SPring-8	2013-2023（11年間累積）			2022（2年経過値）		
	論文数	TOP10% 論文割合	TOP1% 論文割合	論文数	TOP10% 論文割合	TOP1% 論文割合
全SPring-8	9,722	10.0%	1.6%	770	8.4%	1.9%
共用 BL	6,790	10.7%	1.6%	555	10.8%	2.2%
専用 BL	2,747	7.5%	1.5%	213	2.3%	1.4%
理研 BL	1,121	12.3%	1.2%	55	10.9%	3.6%